

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都板橋区高島平 1-49-1
園名	桃花小規模保育園 高島平一丁目

1. 活動のテーマ

<テーマ>

食

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

普段から給食が大好きな子どもたちだが、食材がどう作られたか、だれが作ったのか等を地域の農場や釣り堀での魚を取って食べる体験、園内でのいちご狩り体験、有機野菜レストラン、卸業者や食材会社とも連携をし、食への興味関心を深めるため。

2. 活動スケジュール

令和6年6月～令和7年3月にかけ、年間を通して季節に応じた食材や機会を活かし実施する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

地域の畑や自然食野菜レストラン、釣り堀を使用。
子ども用のエプロンや包丁も用意をする。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>



<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

釣り堀、魚の解体ショー、いちご狩りを、始めて体験した子供たちがほとんどであったので、驚きながらも興味関心を非常に持ち、「いちごってこんなふうに見えるんだね」「たのしい」「自分で釣ったお魚をまるごとはじめてたべたよ」と大喜びで友達や先生に感情を伝えていた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

当施設の園児たちは0～2歳児と低月齢の子どもたちではあるが、保育者が連携してグループ分けをし、しっかりと安全面に気を配ることで、最初からできないと諦めるのではなく「どうすれば実現できるか」を目的として前向きに思考することで、日常ではなかなかできない体験を実現させることができると再認識できた。